

未来への軌跡

志を持ち、未来を創ろう！ 気付き、考え、動く！ 翁中生！

翁頭中学校だより
4月12日 第1号
文責 校長 山下



御入学おめでとうございませう



4月10日(月)、令和5年度第19回翁頭中学校入学式を挙行しました。真新しい制服に身を包んだ14名の新入生が、中学校生活への期待を一杯に膨らませながら入学しました。

入学式では、在校生代表で生徒会副会長の草野永久さんが、歓迎の言葉として、「不安に対しては、先輩としてサポートすること。行事や部活動、生徒会活動等の活動をとともに頑張ること。」などを丁寧に入生に伝えました。また、新入生代表の西村勇和さんが、中学校で頑張りたいことを中心に、すばらしい誓いのことを述べました。一部を紹介します。

「・・・今までとは違った新しい生活に、少しの不安と未来への期待を感じています。学校行事や部活動に一生懸命取り組んでいる先輩方の良いところをたくさん取り入れて、しっかりとした行動がとれるように心がけていきます。

僕の中学校での目標は、「勉強を頑張り、定期テストで平均点以上をとること」です。これから難しいことがあっても、仲間と励まし合い、向上心をもって自分たちを高めていきたいです。そして、先輩方が創ってこられた伝統を引き継げるような学年になりたいです。・・・」

主体的に「動く」翁中生へ

私からは、式辞の中で、翁頭中での生活を始めるに当たり、心に留めてほしい二つのことを話しました。

「・・・一つは、校訓「規律」「親和」「勤労」を基に創られた翁頭宣言「未来への誓い」の実践と継承です。未来への誓いとは、「規律」正しい道をまっすぐ歩く生徒、「親和」思いやりの心もち、仲間と助け合う生徒、「勤労」勉学に励み心身の鍛錬に汗を流し続ける生徒を目指すことです。学校生活の全ての活動を通して意識して実践してほしいと思います。本校の学校教育目標は、「志を持ち、未来を創ろう」ですが、これは、「未来への誓い」を実践する生徒の育成を中心に据え、これからの

自分自身とふるさと翁頭を、志を持って創っていくという願いが込められています。

二つ目は、今年の翁頭中学校のキーワードでもある『主体性』についてです。中学生になると、周りの大人に支えていただきたながらも自分自身で道を切り拓いていく力が必要になってきます。そこには、『主体性』が必要で、『主体性』とは、物事に対して、『自分で状況を判断し、自分で考え、自分で行動すること』です。例えば、目の前に困っている人がいた時、その状況を自分で判断し、どのように自分が関わればよいのかを考え、何か行動に移すなどです。そのような『主体性』のある行動が、自分の将来の道を切り拓いていくことに必ずつながります。皆さんの主体的な行動、『動く』ということを目指しています。・・・」

令和5年度スタート！

令和5年度がスタートしました。始業式では、2年代表の大櫛優貴さん、3年代表の樋口和輝さんが、今年度の決意をしっかりと述べました。3年生などの行動をするということは、ぜひ実践してほしいと思います。

それぞれの学級では、学級開きが行われました。特に、1年生では、自己紹介の中で、しっかりと自分をPRすることができました。



- 13日:第2・3学年PTA 1年心電図・生徒評議会
- 14日:学級委員任命式 生徒集会
- 15日:バレーホール春季大会
- 16日:家庭の日
- 17日:自転車点検
- 18日:全国・県学力調査
- 20日:予行練習
- 21日:会場設営
- 23日:体育大会

転入職員紹介

始業式に先立ち、翁中に赴任された6名の先生方の着任式を行いました。野原結愛さんが、温かい歓迎の言葉を述べてくれました。新しい「チーム翁頭」の一員です。よろしくお願ひします。

転入職員

- 宮崎 哲(社会科) 豊常塾 岐宿中
- 都々木 信幸(保健体育科) 岐宿中
- 片山 重夫(社会科) 奥浦中
- 森下 愛子(理科) 生月
- 新規採用職員
- 山口 栄仁(数学科)
- 亀山 勇斗(技術科)

- 兼務職員
- 降田 達季(美術科・岐宿中)
- 田中 恵子(家庭科・三井楽中)
- 山下八重子(通級指導教室・岐宿中)

【御挨拶】

校長の山下敏成です。翁頭中勤務2年目で、今年度は、学校教育目標「志を持ち、未来を創ろう」達成に向けて、「主体的に動く」ことをテーマに頑張ります。子どもたちにも、「気付いて動く」ことにご協力してほしいと思っています。よろしくお願ひします。